

「笑いでハートチャージ交流会 3」実施要領

1. 趣旨・目的

障害者、生活困窮者、高齢者、母子等々と対象者別に公的支援がなされてきた影響で、地域住民の考え方も縦割りの捉えがちな社会情勢となっており、様々なところで関係の希薄化が進んでいます。障害分野においても同様で、その兆候として、既存の障害者団体の高齢化が進んでいる一方、若年層では交流の場を求める声があるのが現状です。地域共生社会の実現が叫ばれる昨今、その基盤づくりとしての企画です。

いかなる状況下でも、「楽しむ」ことは人々の自然な欲求であり、共通概念です。そこで、「楽しむ」方法の一つである「笑い」をテーマに、交流の機会を設け、一般と障害者、異なる障害者同士、障害者とその家族、障害者と支援機関等、相互理解が深まり、意見交換が活発になるよう繋げて行きます。今年度は、昨年度好評であった音楽とのマッチングも図ります。

2. 主催 下松市（障害者理解促進普及啓発事業の一環で行います。）

3. 名称 「笑いでハートチャージ交流会 3」

4. 日時 令和2年1月26日（日）13時00分～15時45分（12時30分開場）

5. 場所 スターピアくだまつ 2階 展示ホール(下松市中央町21-1)

6. 対象者及び定員

障害をお持ちの方及び障害理解に関心のある方ならどなたでも 200名程度

7. 内容(手話通訳・要約筆記あり)(以下、敬称略)

テーマ「笑いとお音楽のコラボ、みんなでつくる交流の場♡」

(1) お笑いタイム 寄席・漫才

(2) 音楽タイム

(3) 笑いとお音楽のコラボ交流タイム(なぞかけクイズ、パプリカ演奏&歌&ダンス)

(4) その他 当事者会・家族会・勉強会等活動紹介コーナーを設けます。

全行程ナビゲーターは、ゲストの山口ふく太郎・ふく子です。

8. 司会 先濱瑞恵

9. ゲスト

よしもとクリエイティブ・エージェンシー

山口県住みます芸人 山口ふく太郎・ふく子

くだまつしょうたいむたい

下松笑待夢隊【上記(2)に出演される方の総称。】による

マリンバ&ピアノ&ドラム&エレキギター演奏

武居輝樹、藏清友哉、左海誠司、岡本英樹&平尾寛(風雷坊)、杉村真理子

10. 参加料 無料

11. 申込方法

1月22日(水)までに、FAXまたはメール・お電話にてお申し込みください。

12. 申込み・問合せ先

下松市福祉支援課障害福祉係

☎ 0833-45-1835/FAX 0833-41-6220/

[メール fukushien@city.kudamatsu.lg.jp](mailto:fukushien@city.kudamatsu.lg.jp)

13. プログラム

(敬称略)

流れ	時間	内容
開場	12:30～	
交流会	13:00～	あいさつ
	13:05～	お笑いタイム(25分) 寄席・漫才 山口ふく太郎・ふく子
	13:30～	音楽タイム(75分) 下松笑待夢隊(マリンバ・ピアノ・ドラム・エレキギター演奏)
	14:45～	(模様替え・飲み物・休憩タイム)(10分)
	14:55～	笑いと言楽のコラボレーションタイム(交流タイム) ★お笑いレッスン(なぞかけクイズ)タイム(25分) ★レッツ!パプリカ ソング&ダンス(20分) ★まとめ(5分)
終了	15:45	アンケート

参加者の様子を見ながら、適宜、変更あり。

14. 周知方法

11月中旬頃別添チラシ・ポスターにて、関係機関あて掲示依頼または配布するとともに、市ホームページ掲載にも掲載する。また、昨年度のお申込み者には案内状を送付する。

市広報1月1日号掲載

記者発表

15. 展示ホール前ロビー展示物同時募集

交流会開催中、社会参加活動等PRしたい団体・事業所等の展示物を募集します。ご希望の団体・事業所の方はお知らせください。(応募締切 1月10日まで)